



新年のご挨拶



代表理事組合長

村野 英夫

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成26年の日本経済は、日銀の大胆な金融政策及び政府による景気刺激策により企業業績は改善の兆しが見えましたが、4月の消費税増税に伴い物価が上昇したことにより個人消費は低迷しており、生活感覚としては、未だに景気回復とはなりません。一方農業面にとっては、円安による原油・飼料価格等の輸入に伴う価格高騰や、記録的な豪雨が立て続けに発生した影響により農畜産物生産に悪影響をもたらしました。

このような状況の中、昨年当JAでは、2月の大雪によるビニールハウスの倒壊被害に遭われた方々が少しでも早く次の段階に進めるよう役員一丸となって解体作業に取り組みました。今後は、ビニールハウスの早期再建に向け全力を挙げ計画的に調整を進めているところです。また、「東京都エコ農産物制度」の実施に伴い、自然派やさしい直売所（ベジ・ベジ）にて東京都エコ農産物のみの販売を開始いたしました。東京都エコ農産物は、東京都が新たに認証した制度であり、農薬等を気にされるお客様に大変喜ばれ、好評を得ています。これからも農薬の適正使用とともに、安全で安心な新鮮野菜を販売してまいります。

平成27年は、JAグループが、自主・自立の協同組合として、決定した自己改革を確実に実践してまいります。

本年も昨年と変わらず皆様の倍旧のご愛顧、ご指導ならびにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のご繁栄とご健勝を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。